

# 松伏町の財務状況把握の結果概要

## 診断結果（償還確実性） 令和元年度

### 債務償還能力（①、②、③） 資金繰り状況（③、④）

指標	①	②	③	④
	実質債務月収倍率 $\left(\frac{\text{実質債務}^{\ast 1}}{\text{行政経常収入} \div 12}\right)$	債務償還可能年数 $\left(\frac{\text{実質債務}^{\ast 1}}{\text{行政経常収支}^{\ast 2}}\right)$	行政経常収支率 $\left(\frac{\text{行政経常収支}^{\ast 2}}{\text{行政経常収入}}\right)$	積立金等月収倍率 $\left(\frac{\text{積立金等残高}^{\ast 3}}{\text{行政経常収入} \div 12}\right)$
留意事項なし	9.6か月			
やや留意	18.0か月未満	15.0年未満	10.0%以上	3.0か月以上
	18.0か月以上	15.0年以上	10.0%未満	3.0か月未満
留意	24.0か月未満	18.9年	4.2%	2.9か月
	24.0か月以上		0.0%超 0.0%以下	1.0か月以上 1.0か月未満

#### 債務系統

#### 収支系統

#### 積立系統

〔財務上の留意点〕

#### 債務高水準

#### 収支低水準

#### 積立低水準

〔診断基準〕  
（市区町村）

- (1) ①が24か月以上  
または  
(2) ①が18か月以上、  
かつ、②が15年以上

- (1) ③が0%以下  
または  
(2) ③が10%未満、  
かつ、②が15年以上

- (1) ④が1か月未満  
または  
(2) ④が3か月未満、  
かつ、③が10%未満

該当せず

(2)該当

(2)該当

〔診断結果〕

#### 債務償還能力

➔ 留意すべき状況にある

#### 資金繰り状況

➔ 留意すべき状況にある

- ※1 実質債務＝地方債現在高＋有利子負債相当額－積立金等  
有利子負債相当額＝債務負担行為支出予定額＋公営企業会計等資金不足額等  
※2 行政経常収支＝行政経常収入－行政経常支出  
※3 積立金等残高＝歳計現金＋財政調整基金＋減債基金＋その他特定目的基金

## 令和5年度の見通し（令和元年度との比較）

実質債務			行政経常収支	
減少			減少	
地方債現在高	有利子負債相当額	積立金等残高	行政経常収入	行政経常支出
減少	減少	減少	減少	増加